

InnoTrans Asia 2027

INNO
TRANS
ASIA

www.innotrans-asia.com

BOOK YOUR STAND NOW

開催日：2027年9月7日（火）～9日（木）

場所：シンガポール EXPO 主催：メッセ・ベルリン アジアパシフィック社

InnoTrans Asia は、鉄道・交通技術分野で世界をリードするベルリン開催の InnoTrans をアジア市場をターゲットに新たに展開、2027年9月7日から9日まで、シンガポールの Singapore EXPO にて開催されます。初開催となる InnoTrans Asia は、アジアの交通セクターにおける中心的な場となり、アジアおよび世界各地から専門分野の方々が集結します。

アジア市場向けに特化しており、鉄道技術、鉄道インフラ、公共交通、車内インテリア、トンネル建設の5分野の最新技術、イノベーションが紹介されます。

知識交換、ネットワーキング、そしてビジネス拡大のための比類なきプラットフォームを提供します。

InnoTrans Asia 2027 には、業界の専門家やリーダー、メーカーの代表者、鉄道業界のキーパーソン・代表者、政府関係者など、意思決定者が集まり、アジアにおける鉄道技術の未来が始まる場となります。

アジアの交通技術の中核プラットフォーム
InnoTrans Asia2027 にぜひご出展ください！

5つのセグメント



Railway
Technology

鉄道技術



Railway
Infrastructure

鉄道インフラ



Public
Transport

公共交通



Interiors

車内インテリア



Tunnel
Construction

トンネル建設

出展者と来場者想定

出展者 500社
来場者 1,500社
会場 20,000 sqm

なぜアジア？

アジアは、世界的なモビリティ革命の最前線に立っています。急速な都市化と人口増加が進むこの地域では、持続可能で統合された未来志向の交通システムへの投資が活発です。2020年の約23.6億人から、2050年には都市人口が約34.8億人に達すると予測されており、先進的な交通ソリューションの必要性が差し迫っていることが浮き彫りになっています。アジア太平洋地域は2020年から2035年までに、道路、交通鉄道、高速鉄道などの交通インフラに約43兆米ドルの投資が必要になると予測されています。

中国：高速鉄道やスマートシティ交通ソリューションへの投資継続で、2023年末の66.16%から、今後5年以内に都市化率を約70%に引き上げることを目標。

インド：主要都市における地下鉄網の拡大を推進する一環として、42.8kmのジャイプール地下鉄第2期プロジェクト（36駅）を承認、総事業費は約12,260億ルピー。

ベトナム：ハノイとホーチミン市の地下鉄網を2035年までに580km、2045年までに949kmに拡張する計画。2060年までに都市鉄道が公共交通需要の55%以上を担うことを目標。

タイ：バンコクとノンカイ（608km）、バンコクとウタパオ（220km）を結ぶ高速鉄道など、主要都市や経済の中心地を結ぶ高速鉄道網の整備。

シンガポール：東西を結ぶ交通網を強化、島内の主要成長軸を繋ぐ50kmのクロスアイランド線（2030年完成予定）を建設中。

フィリピン：マニラ地下鉄（33km、17駅）を建設中。完成後は、1日37万人の乗客が利用すると予想。

マレーシア：2026年までにマレーシア半島の東西海岸を結ぶ665kmの東海岸鉄道（ECRL）プロジェクト（総事業費106億米ドル）を推進。政府はクアラルンプールとシンガポールを結ぶ高速鉄道の再開、ペナン州の29.5kmのムティアラ線、サラワク州の69.9kmのクチン都市交通システムの建設など、国内および地域間の交通網強化を図る。

出展料金

超早期割価格（2025年12月31日まで）
早期割価格（2026年10月31日まで）
通常価格
上記以外に出展登録料等加算されます。
詳細はお問い合わせください。

出展対象者

公共・民間交通事業者/交通技術メーカーサプライヤー/建設会社/エンジニア/地質学/鉱業/コンサルティング/行政・政府/業界団体機関/科学/研究開発/メディア

出展のメリット

アジアにおける中心的な接点
イノベーションの展開
国際的な出展企業
基調講演&パネルディスカッション
ネットワーキング
30年の実績

Organised by

MESSE BERLIN
Asia Pacific

A brand of

MESSE
BERLIN

メッセ・ベルリン日本代表部
〒107-0023 東京都港区赤坂 7-5-56
ドイツ文化会館4F mbj(株) 内
mbj@messe-berlin.jp